

目次

豊原保育園児によるイチゴ狩り 2～3	別海町高齢者親睦スポーツ大会 7
農水省との意見交換・国会議員への要望 4	営農対策情報…………… 8
大切な家畜を病原菌から守ろう… 5	玉井裕志さんを共同通信社が取材 9
井上哲孝・歩美さんご夫妻を紹介 6	理事会の経過…………… 12

渾身の力を振り絞って綱を引く人、身をのり出して応援する人も一体となった別海町高齢者親睦スポーツ大会



収穫したイチゴの前に豊原保育園の児童たち



甘くくて美味しい莓を たくさんいただきます!

雨のため楽しみにしていた莓狩りはできなかつたけれど、

趣味で始めたイチゴづくりも今年で19年目を迎え、雨が多い年はカビや病気など、苦労することもありましたが今では年間で150パック近く収穫が出来るようになり、多く採れた年は、期間限定でAコープやミルク王国にイチゴを出荷するまでになりました。

今年は特に雨が少なく干



雨の中、イチゴを収穫するお母さんたち

ばつ気味で、気温も低温が続いたことで、とても甘く食べ終わつた時に鼻からイチゴのいい香りが抜ける上品なイチゴが実りました。

一番人気の「けんたろう」を栽培

イチゴは、北海道で一番人気のある品種の「けんたろう」を栽培しております。

イチゴ畑は、シカ・キツネ・鳥の被害を防ぐために四方八歩をネットですぐ、4段電柵で外柵を囲って厳重に管理された畑で無農薬イチゴの露地栽培を行っております。

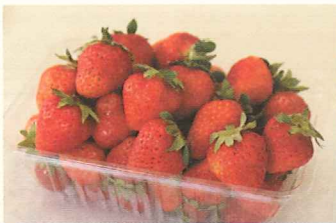
イチゴ狩り前日に取材に行った際、イチゴの



新聞紙の上にイチゴをのせ水分を取除いてパック詰め

苗から伸びるライナー(茎)の切り取りをしており、豊原保育園のイチゴ狩り準備の真最中でしたが快く取材に協力していただきました。畑の写真は収穫後のため、真っ赤に色づいたイチゴは少なく見えますが、取材の際にもぎたてのイチゴをご馳走になりましたが、市販のイチゴより数倍甘く、食べたときの香りも強くとても美味しいイチゴでした。

中春別農協のミルク王国で販売されています「青野さんちのとれたてイチゴ(トッピング)」は7月9日より発売しており、青野さんのイチゴを100%使ったソースは期間限定で、天候や



期間限定でAコープ中春別で販売



ミルク王国にてトッピング



イチゴの苗から伸びるライナー(茎)の切り取り作業



丹精込めたイチゴが赤く熟し、美味しくたわわになりました

いつもと違う環境に戸惑う子や、テンションが上がっ

お母さんたち手づくりの母料理に笑顔いっぱい「いただきますます！」

「いただきます！」の挨拶の後、イチゴを食べた園児

園児たちが元気に「こんにちは」と集まってきました。

収穫したイチゴも豊作で、雨に当たったイチゴを新聞紙に広げて乾かすと、ほんのりイチゴの甘い香りが広がり、お土産用にパック詰めすると68パックとなりました。

試食会の準備が終わる頃、園児たちが元気に「こんにちは」と集まってきました。

み開催となり、朝、園児を保育所に送り届けたお父さん、お母さんでイチゴ収穫を行いました。

その年の収穫量によってイチゴソースの量も決まるので、なくなり次第販売終了となります。

7月10日の天候は台風の影響で、園児によるイチゴ狩りは中止となり試食会の



イチゴジャムを挟んだサンドイッチを手に

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。

「いただきます！」はまだか、そわそわして待っているのが印象的でした。



カーでした。お腹がいっぱいになって元気になった園児たちは、友達テーブルに移ってみたり、「写真とって」と取材のカメラに興味を示したりと、笑顔でいっぱいイチゴ狩り体験でした。

農水省生産局畜産部との 平成27年度農林水産予算概算要求に 係る意見交換並びに国会議員への要請

中春別酪農対策協議会(西川寛
稔会長)による農政運動を去る7
月15日~17日に実施いたしました。
新年度予算編成に向け、8月概

算要求・要望に対する農業予算に
向けた、内容の確認を行いながら
次期対策への提言や要望を、限ら
れた時間の中で精力的に実施いた
しました。

特に、平成26年度で終期を迎え
る政策全般について、重点的に継

続強化の必要性を要請し、中でも、
中山間地域等直接支払制度の事業
継続しなければならぬことを強
く要請いたしました。

また、我々の乳価は用途別販売
により構成されており、昨今の世
界的な情勢(乳製品価格・穀物相場・
原油価格・肥料原料相場など)が
短期的に変動し、結果として所得
の増減が激しい状況にある。ついて
は、中長期視点に立った所得確保
に対するセーフティーネット

ト対策が絶対的に必要で
あること、加えて所得以外
にも生産安定供給面から
今後施設整備を進めて行
かなければ生産の維持及び
増は見込めないため施設整
備時の支援対策の充実強化
を強く要請してきました。

農水省では、酪農主産地
における当地区の実態と現
状を熱心に聞きながら、意
見交換の対応を頂き、活発
な内容となりました。

2日目、議員会館へ出向
き与党の各国会議員へ要請

会 長 西川寛稔
副会長 渡邊 覚
J A 中春別副組合長理事
藤倉紀夫
事務局 相澤、計4人

し、担い手対策及び施設投資時の
支援対策の充実強化をお願いして
参りました。

(要請者)



「JAバンク基本方針」 の変更について

定款第40条第3号の定めにより、信用
事業再編強化法第4条の規定に基づき
農林中央金庫が定める「JAバンク基
本方針」の内容(概要)を以下のとおり
報告いたします。

1 「JAバンク基本方針」について

(1) 組合員・利用者の皆様にご利用いただくため、「JAバンク基本方針」(以下「基本方針」という)では、高度な金融サービスを提供するための一体的事業運営の取組みとJAバンクの健全性を確保するための破綻未然防止の取組みを定めています。

(2) 一体的事業運営の取組みとして、JAバンクは、全国どこでも、良質で高度な金融サービスの提供を行うこととしていきます。

(3) また、破綻未然防止の取組みとして、JA等が農林中央金庫に経営管理資料を提出し、財務内容等が一定の基準に抵触した場合には、経営改善を行うこととしています。

(4) なお、JA等による経営改善に向けた取組みを支援するため、JA等が資金拠出したJAバンク支援基金から、必要に応じ、資本注入等の支援を行うこととしています。

(5) 基本方針は、金融情勢の変化、JA

大切な家畜を 病原菌から守ろう!!

牛舎内には大腸菌や黄色ブドウ球菌をはじめサルモネラやマイコプラズマなど様々な病原菌が潜伏しています。また、ハエ・蚊など吸血昆虫による媒介によって多くの損害も報告されている中で、牛舎内の消毒及び殺虫への対策を紹介したいと思います。

*ハエ・蚊が媒介する主な疾病

・牛・ピンクアイ、ラフテジア眼症、未経産乳房炎、牛白血病、急性消化系伝染病
これらの重要疾病を媒介し、発症

すると治療は難しいため発生させないようにハエ・蚊を防除する事が重要です。

*消毒及びハエ・蚊の防除方法

1. 動力噴霧器

薬剤量も多く人員も必要になりコストも多く掛かりますが牛床等の洗い流しを含め効果も高いと思われれます。

2. 細霧器散布

最近では冷却ファン等に取り付け散布する方法もあり自動化、簡素化された事から人気も高く効果も見られますが牛床及び餌場を濡らす事で湿気によりウィルスや細菌を増殖させる可能性もあります。

3. 煙霧機散布

殺虫剤や消毒剤を同時に散布する事が可能で3ミクロンの粒子によつて煙霧状で拡散し牛舎内を隅々まで殺虫・消毒が可能です。

牛床や餌場を濡らす事もなく薬剤量も通常の半分程度と低コストで近年注目されています。風に流されやすい・散布機のエンジン音が騒がしいのが欠点です。

問合せ先 畜産課 ☎762121



煙霧機

年間の防除プログラムを立て、総合的に防除を行うことで病原菌は防ぐ事も可能です。

農場の出入り口（石灰を撒く）、畜舎の出入り口の消毒槽設置の励行。

等の経営状況等を踏まえ、毎年検証を行い、必要に応じて変更を行うこととしています。

2 平成26年6月25日変更の主な内容

平成26年6月25日開催の農林中央金庫通常総代会において、基本方針の変更が承認され、同日より実施されました。

これまでの経営健全化指導の取組みやJ Aバンクにおいて発生している事象等を踏まえ、引続きJ Aバンクシステムの十分な信頼性を確保する観点から、主に以下のとおり変更されています。

(1) 要改善J A(経営点検基準)の早期解消

要改善J A(経営点検基準)指定後、2年経過しても改善の目処が立たないJ Aについて、レベル格付に指定する。

(2) 重大な不祥事に対する指導強化
役員が関与する等、ガバナンスに問題がある不祥事が発生したJ Aについて、要改善J A(不祥事点検基準)を経ずにレベル格付に指定する。

以上
平成26年6月25日開催の農林中央金庫通常総代会において、J Aバンク基本方針変更の承認を受け平成27年1月より適用されるため、書面を以て報告致します。

なお、平成27年度開催通常総会において、あらためて報告させていただきます。

2人で力を合わせて、 安定した経営を目指して…

今回取材させていただいたのは、4月22日に入籍された
井上哲孝さん、歩美さんご夫妻です。

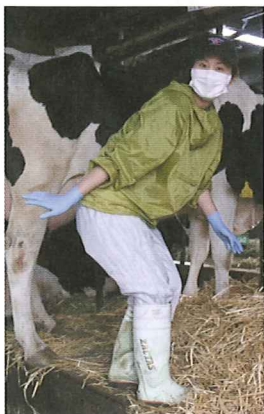
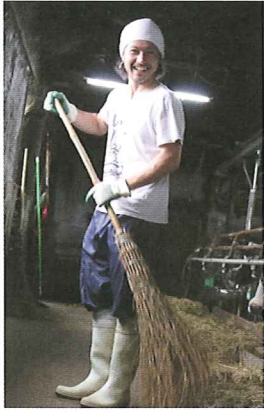


いのうえ のりたか あゆみ
豊原地区 井上 哲孝さん・歩美さん

哲孝さん
は高校卒業後、札幌大学で

は経営学を学び、卒業後は札幌で働いておりましたが、26歳の時にお父さんが築いた酪農を守るために地元に戻り、現在に至ります。

歩美さんは高校卒業後、北翔大学で国家資格である社会福祉士の受験資格を取得するため勉強に努めました。卒業後は新ひだか町の老人施設で、支援相談員として3年間働きながら資格を取得しました。念願である医療ソーシャルワーカーとして働くために、25歳の時に横浜の病院に勤務しましたが、両親が心配という



こともあり、28歳の時に実家に戻り、両親と共に酪農業に勤め現在にいたります。

2人が付き合うきっかけとなったのは、地元に残っている同級生同士でスノーボードに遊びに行ったりしているうちに、お互い実家に戻ってきた境遇や仕事の悩みなどを相談するうちに、哲孝さんからアプローチがあり付き合う事になりました。交際からまもなくして、一緒にいる時間が心地よく、お互いになくはならない存在だと実感したことが結婚の決めてとの事です。

哲孝さんの趣味はスノーボード、スケートボード、野球とアクティブに休みを過ごし、また、歩美さんの趣味はフラワーアレンジメント、お菓子作りと家庭的な趣味の他に、地元に戻ってきてからは、哲孝さんの影響でスノーボードを始めるように

なりました。

結婚してからの過ごし方については、まだ決まったことはなく、歩美さんが5月から井上家に引越した片付けで、タバタ始まっているうちに一番草の収穫が始まり、毎日があつという間に過ぎているということでした。ただ「ゆいいつ買物と一緒に出かけることくらいかな」と教えてくれました。その他には、「もうちょっと仕事で落ち着いたら、ゆつくり温泉でも行きたいね」と新婚らしい初々しさも見せてくれました。

これからの抱負については、「今まで先代が苦労して軌道にのせた営農スタイルを守りながらも、2人で酪農の勉強をして、自分達の経営を安定させていけたら良い。まだ2人とも帰ってきてから年数も浅く知識も経験も少ないので、まわりの農家さんや農協職員の方々いろいろな教わりながら成長していきたい」と意気込みを話してくれました。

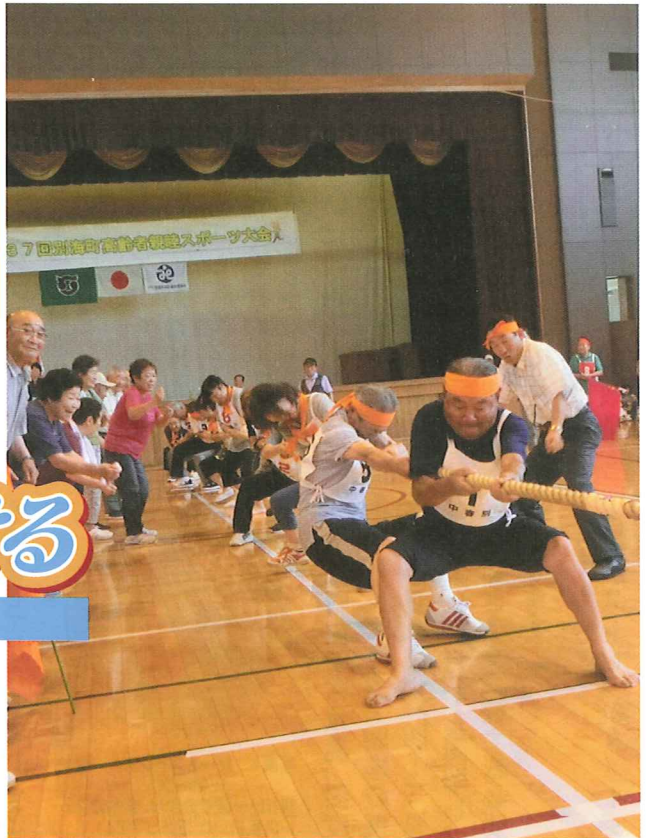
早く取材に協力していただいた哲孝さん、歩美さんありがとうございました。



急がず…あわてずといっても、ついついあせてしまいます

健康イキイキ 汗とパワーが弾ける

第37回 別海町高齢者親睦スポーツ大会



一致団結して挑んだ「綱引き」、応援にも一段と力が入ります



いくら玉を投げてもカゴの中にはあまり入らない…



町内に居住する高齢者がスポーツを通じ、心身の健康保持と明朗快活で協調精神を養い、明るく楽しい生活を送ることを目的とする、別海町高齢者スポーツ大会が8月1日(金)、別海町総合スポーツセンターで7チームの参加のもと開催されました。

当地域からは、美原・豊原混合チームと中春別・中春別市街混合チームの2チームが参加しました。

開会式、準備体操を済ませ競技開始。ハチマキの色は昨年と同様、緑色の美原・豊原チーム、オレンジ色の中春別チームがそれぞれ競技に挑みます。競技中は、選手として頑張る人、応援で頑張る人で会場は終始大盛り上がりを見せました。

お玉にのせたボールを瓶に入れ、替りのボールを係員からもらいスタート地点に戻り、次の選手に交代する「急がず…あわてず」では、あわてないつもりがあわててしまい、会場からは温かい笑いがあがっていました。「綱引き」では、日頃鍛えた腕自慢の方々が、力いっぱい綱を

引き、その横では声を揃えて「わっしょい、わっしょい！」の応援に一致団結した力は逞しく、まだまだ若いパワー健在です。

成績は、両チームとも入賞は逃したものの、元気で、力強い雄姿が見られたスポーツ大会でした。

参加されたみなさん、これからも健康に留意し、来年もまた多くの仲間とスポーツ大会に参加してほしいと思います。

参加者のみなさん、大変お疲れさまでした。



応援席も熱気でムンムン

根室農業改良普及センター
営農対策情報

秋まで継続した暑熱対策を!

1. 繁殖は大丈夫?

まだまだ暑い日が続きますが、繁殖成績は悪化していませんか?

暑熱ストレスの影響は、気温22℃以上から現われ、気温が低下しても2〜6カ月以上続くと言われています。暑さのピークが過ぎ、残暑あるいは暑熱ストレスの後遺症で、乳量、乳質の低下や繁殖低下が懸念されます。

2. 暑熱ストレスについて

乳牛の暑熱ストレスは、気温と湿度が深く関係しています。一般的に不快指数(THI)

HI)で示され、「72」(67という説も)を超えると暑熱ストレスの影響を受けます(表1)。

表1 不快指数(THI)

		温度(°C)			
		20	22	25	30
湿度	10	63	65	68	72
	20	64	66	69	74
	30	64	66	70	75
	40	65	67	71	77
	50	65	68	72	78
	60	66	69	73	80
	70	66	69	74	81
	80	67	70	75	83
	90	67	71	76	84
	100	68	72	77	86

THI=0.81T+0.01H(0.99T-14.3)+46.3
(T:温度、H:湿度)

牛舎内に温度計やヒートストレスメーター(写真1)を設置して活用しましょう。

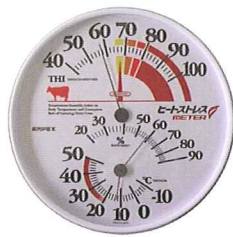


写真1 ヒートストレスメーター(EMPEX) THIが一目で分かり、乳牛のストレス度合いが把握しやすい

根室管内でも気温、湿度の上昇により、受胎率の低下がみられます(図1)。暑熱対策は6月から開始し、9月過ぎまで継続する必要があります。

これからの対策

暑熱ストレスのダメージ

を速やかに回復させることが重要です。

現在、暑熱対策として行っている飼養管理を再度確認し、特に次のことに留意しましょう。

① 飼養環境

飼養環境が良好に維持できているか確認しましょう。
・引き続き新鮮で、きれいな水を十分に給与し、換気量や送風量を確認しましょう

・西日対策を継続しましょう

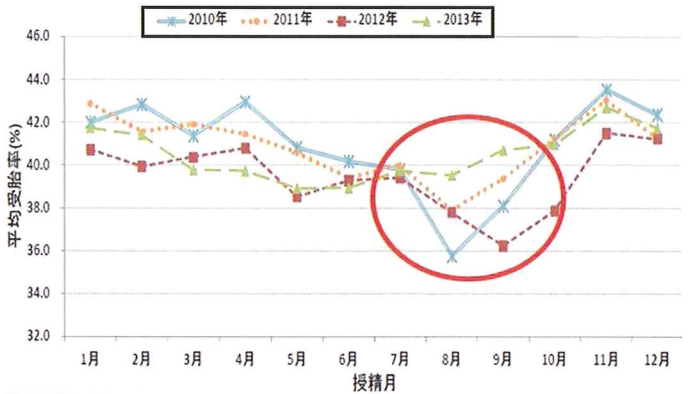


図1 根室管内の受胎率の推移 2010年~2013年(酪農検定検査協会より)



写真4 秋は西日に注意! 寒冷紗などで対策



↑ プラインドの利用

② 栄養管理

暑熱時に、分娩及び泌乳ピークを迎えている牛は暑熱ストレスを大きく受け、体力が低下しています。速やかに体力回復をさせるためには、次の対策をとりま



写真3 換気、送風量は十分ですか?

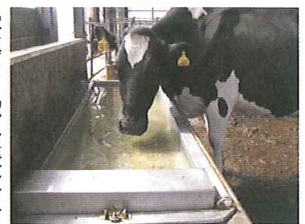


写真2 飲水量は十分ですか?



写真5 採食行動、残飼量をしっかりと観察し、腹一杯食べているか確認しましょう!

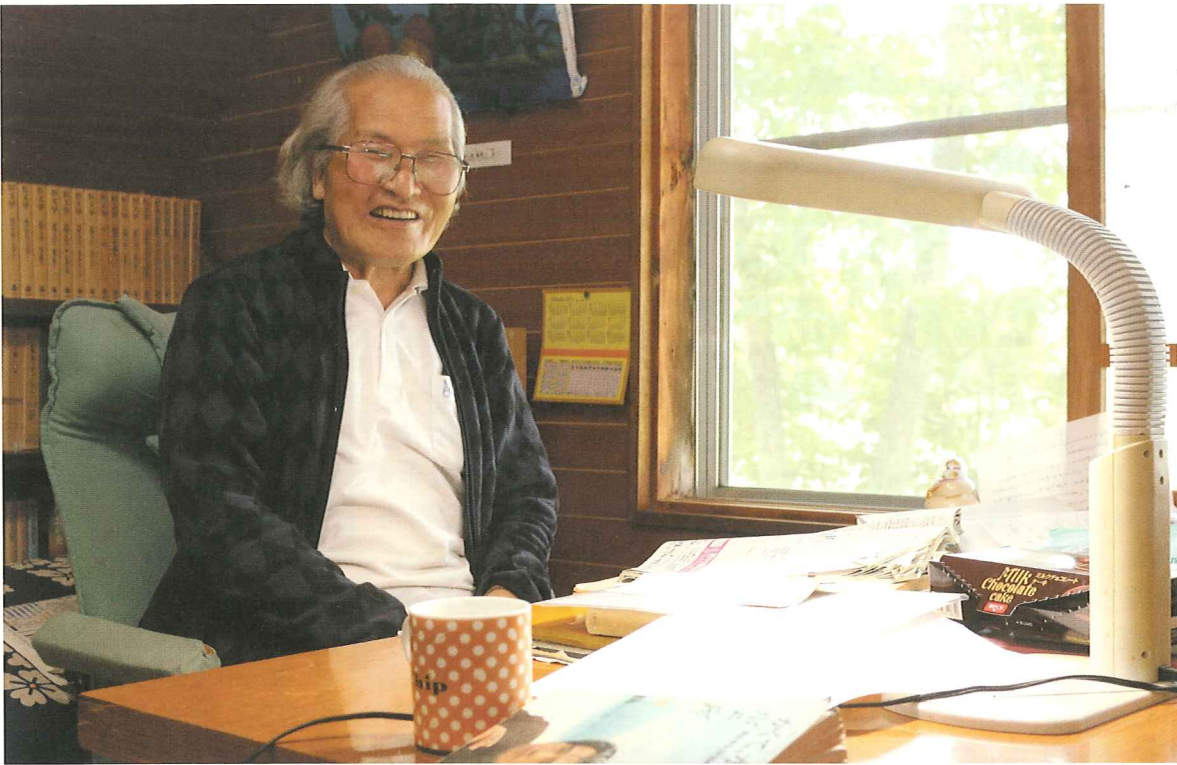
③ 繁殖データの確認

暑熱のピークが過ぎ、気温が低下してくると、見えなかった発情が急に現れてくることもあります。繁殖データを確認して、発情の脱落とくに注意しましょう。また、未授精牛や未受胎牛の多い場合は、獣医師と相談して早めに対応しましょう。

・乾物摂取量を高める
・消化性の良い粗飼料(早刈り牧草やコーンサイレージ)を給与する
・ロールサイレージは細断する
・多回給与により採食量を増やす
○ビタミン・ミネラル等の給与
・ビタミン・ミネラルは1〜2割増給する
・ルーメン発酵安定のため重曹を給与する

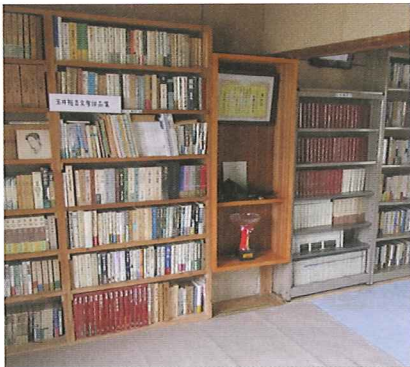


豊原地区の玉井裕志さん(79)の生涯を共同通信社が1年間かけて取材した記事が、6月より共同通信社の全国加盟紙に掲載されることとなりました。



夢いっぱい入植してからの歴史

玉井文学館 館長 玉井 裕志
場所:別海町豊原3番地59
会館時間 午前9時~午後4時30分
定休日(月・火曜日)冬季期間は閉館
入場料 無料
※貸出は行っておりません。



6000冊近くの本を所蔵する



玉井文学館前にて

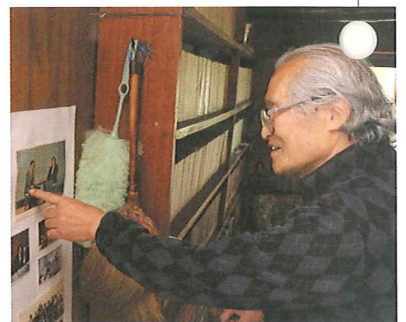
玉井さんが取材されるきっかけは、27年前に出版された北海道新聞文学賞を受賞した小説「萌える大草原」を、共同通信社釧路支局の支局員が読んだことがきっかけに始まりました。

支局員も当初は、27年前の小説なので作者の方がいないものだと思いますが、インターネットで検索をしたそうです。すると中春別の広報誌で、現在も豊原に

27年前出版、小説「萌える大草原」がきっかけで取材

住み「玉井裕志文学館」を開館していることを知り、今回の共同通信社取材が実現しました。

取材期間は、1年間と長期にわたり行われ、釧路から1カ月に2回〜3回取材



懐かしいスナップ写真を見る玉井さん

に訪れており、取材時のお話をたくさん聞かせていただいた中から、ひとつ紹介させていただくと、取材回数が進むにつれ、支局員と

玉井さんが打ち解けるようになること、執筆作業をされる椅子を支局員がたいへん気に入ったと聞いた玉井さんは、次の取材から執筆椅子に支局員に座ってもらい、自分はパイプ椅子で取材を

受けるスタイルが出来たそうです。
取材の内容は、玉井さんが夢いっぱい入植して現在に至るまでの苦労や、「萌える大草原」を執筆するきっかけになった出来事が掲載されております。

玉井裕志文学館を開館してから1年が過ぎ、当初は文学館に5千冊の本があると公表していましたが、実際には6千冊近くあることがわかったと教えてくれました。

玉井文学館は、街の図書館ではお目にかかれない珍しい本などが数多く棚に並んでおり、休みの日に一度、玉井文学館に足を運んでみてはいかがでしょうか。

●酪農経営科【委託実習&インターシップ】

6月10日(月)～14日(金)の5日間、酪農経営科の2・3年生が、農家委託実習とインターシップを実施しました。

今年度はJA道東あさひ(別海地区2人、西春別地区2人、上春別地区2人)、JA中春別(美原2人、床丹1名、中春別1人)、JA計根別(2人)がそれぞれの酪農家さんで4泊5日の委託実習に取組ました。



上春別 佐藤牧場さん

自家が酪農を営んでいる生徒、非農家の生徒と状況はいろいろですが、生徒各自、自分に与えられた仕事に対して、投げ出さず取り組んでいました。酪農家の方にも大変お世話になりました。この場をお借りしてお礼申し上げますとともに、今後とも高校の活動に対しまして、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。また、インターシップでも、整備工場と別海給油所でお世話になりました。重ねてお礼申し上げます。

●酪農経営科 【校内技術競 技大会を実施】

6月17日(火)に、農業クラブ3大行事の2つ目となる校内技術大会が行われました。



乳牛審査競技の様子

乳牛審査競技

では、本校卒業生の伊藤牧場より育成牛4頭をお借りし、審査員としてジェネティクス北海道の木本 洋一様を招いて実施しました。競技の前には、牛の見方について講義を受け、競技後には模擬講評を実施するなど、関係各位の協力をいただき、有意義に実施することができました。

各競技の最優秀賞、優秀賞は以下の通りです。

【乳牛審査競技】最優秀:3年伊藤翼、優秀:3年齋藤涼太、2年森隆寛

【農業鑑定競技(畜産)】最優秀:2年井上季音、優秀:3年齋藤涼太、努力賞:2年南澤武琉、内田佑机

【農業情報処理競技】最優秀:3伊藤雄一、優秀:2年内田佑机、努力賞:3年齋藤涼太

【判定競技】最優秀:1年中村矢珠子、優秀:3年志渡文汰、努力賞:3年竹田翔馬

【トラクタ競技】最優秀:2年佐藤圭太、優秀:2年内田佑机、努力賞:3年伊藤雄一

【移植競技】最優秀:3年横田侑希、優秀2漆原望美、努力賞:1年渡辺杏華

●農業特別専攻科【酪農機械・施設学】

6月16日(月)～18日(水)まで、3日間、「酪農機械・施設学」を実施しました。16日は、午前中、北海道オリオン株式会社別海営業所 玄所長さん、GEAオリオンファーム



AED助細講習実演

テクノロジー株式会社 松井次長さんより、乳排出のメカニズム等について、午後からは、別海町酪農研修牧場牧場長 樋野さん、同牧場専務 谷野さんより、研修牧場設立の経緯、また就農支援に関するアドバイス等について講義を頂きました。17日は、農業改良普及センター調整係長小出さん、同改良普及センター主任普及指導員斉藤さんから、ミルクシステムの注意点と乳牛のカウコンフォートについて学びました。18日は、別海消防署より、2人の講師をお招きし、午前中は、心肺蘇生法や、出血時の止血法などの講習を受けました。午後からは、農作業事故発生を含む事故対応や、心配蘇生に関する初期対応の重要性等を学びました。3日間の講義日程を終えた学生達からは、「様々な立場で、酪農の現場に携わる方々の話を聞くことが出来たので参考になった」「もしもの事故に備えるための、AED講習が大変勉強になった」という感想がありました。今後の酪農経営に是非生かしてほしいと思いました。

●【基礎研究・修了研究活動】

専攻科1年目学生全員には基礎研究活動(農場の現状把握・課題発見)2年目の学生全員には修了研究活動(大学の卒業研究のようなもの)があります。

この授業では、1年間をとおして自家の現状や課題と向き合い、酪農技術の向上や課題を解決する力の涵養を目的としています。2年目学生の研究テーマは多岐に渡り、学生自身が設定し計画を立て、調査等は自主的に進めます。この修了研究活動報告は11月26日(水)に、基礎研究活動報告は来年3月17日(火)専攻科ゼミ研究室にておこないますので興味のある方は是非ご参加ください。



調査の様子



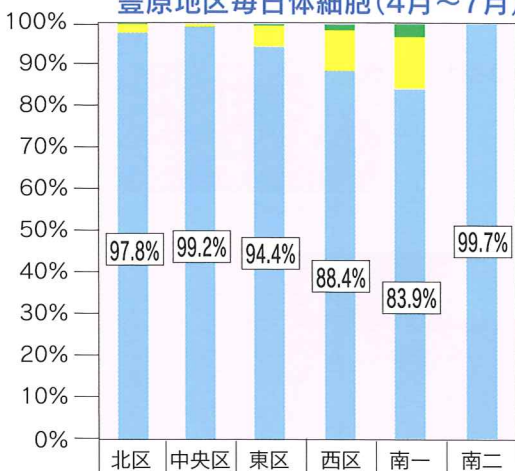
生乳汚染事故を無くそう！

- 抗生物質混入事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では1件です。
- 生菌による汚染事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異物混入、加水、血乳による汚染事故… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。

ポジティブリストの記帳記載は行っていますか？
 食品安全基本法において酪農家は“食品関連業者”と定められています。

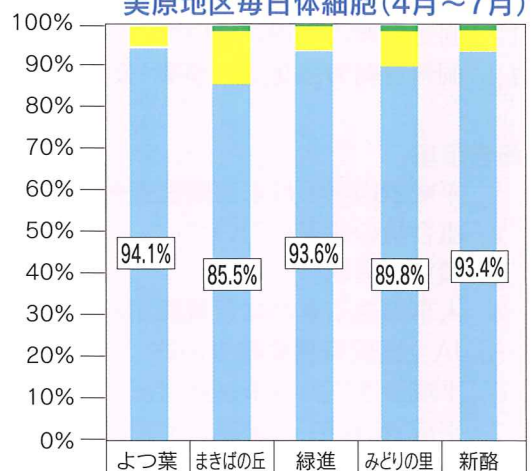
安心・安全な生乳出荷のためにも、記帳記載をお願い致します。

豊原地区毎身体細胞(4月～7月)



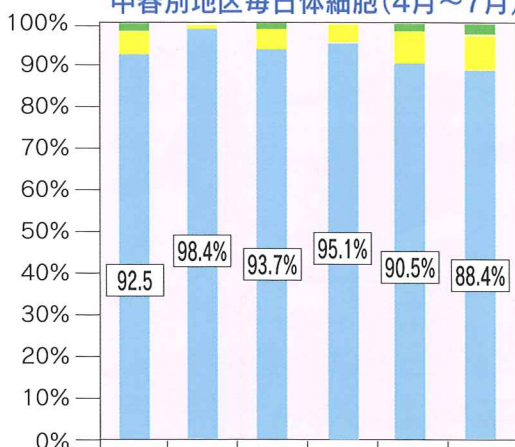
50.5万以上	0.0%	0.0%	0.1%	0.5%	0.9%	0.0%
40.5～50.4	0.2%	0.0%	0.6%	1.4%	2.9%	0.3%
30.5～40.4	2.0%	0.8%	4.9%	9.7%	12.3%	0.0%
30.4万以下	97.8%	99.2%	94.4%	88.4%	83.9%	99.7%

美原地区毎身体細胞(4月～7月)



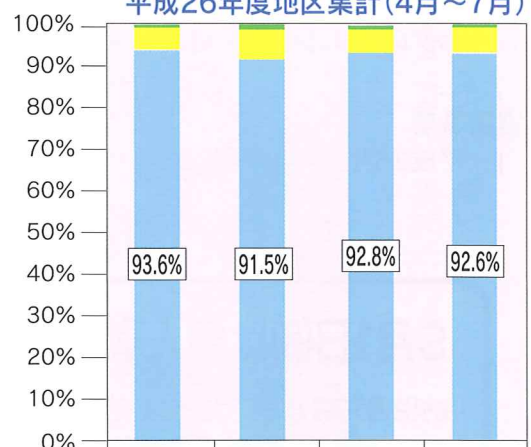
50.5万以上	0.3%	0.2%	0.0%	0.4%	0.2%
40.5～50.4	0.5%	1.7%	0.7%	1.4%	1.3%
30.5～40.4	5.1%	12.6%	5.7%	8.4%	5.1%
30.4万以下	94.1%	85.5%	93.6%	89.8%	93.4%

中春別地区毎身体細胞(4月～7月)



50.5万以上	0.7%	0.2%	0.2%	0.0%	0.2%	1.1%
40.5～50.4	1.4%	0.0%	1.3%	0.6%	1.7%	2.4%
30.5～40.4	5.4%	1.4%	4.8%	4.3%	7.6%	8.1%
30.4万以下	92.5%	98.4%	93.7%	95.1%	90.5%	88.4%

平成26年度地区集計(4月～7月)



50.5万以上	0.3%	0.3%	0.4%	0.3%
40.5～50.4	0.9%	1.1%	1.3%	1.2%
30.5～40.4	5.2%	7.1%	5.5%	5.9%
30.4万以下	93.6%	91.5%	92.8%	92.6%



議案

1. コンプライアンスマニュアルの一部改正について
2. 職員就業規則の一部改正について
3. 共和育成牧場従業員住宅新築に係る入札等の取進めについて
4. 特別貸付について
5. 第16回「宵の市」の開催について
6. 平成26営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
7. 別海町家畜ふん尿貯留施設整備事業について
8. 平成26年度持続的酪農経営支援事業について
9. 平成26年度JA中春別生乳計画生産に係る生産者配分の基本方針について
10. 酪農経営安定対策補完事業(乳用雌牛活用型収益向上対策)の実施について
11. 家畜伝染病発生農場に対する支援策について
12. 固定資産の取得について
13. 飼料自給力強化支援事業(公共牧場等機能支援事業)の実施について

報告事項

1. 平成26年度6月末定期監査報告について
2. 組合員の脱退について
3. 職員の退職について
4. 人事の発令並びに新規採用辞令の発令について
5. JA全国監査機構監査の終了について
6. 平成26年度6月末財務状況について
7. 平成26年度6月末購買実績について
8. 臨時休業(盂蘭盆)について
9. 実地棚卸及び棚卸資産再評価要領の改正について
10. 個人情報内部監査報告について
11. 平成26年度6月末営農生産関連実績について
12. 農地中間管理事業及び「人・農地プラン」の取進めについて
13. 共和育成牧場預託牛事故に係る互助会規程による見舞金の支払について
14. ホクレン緊急搾乳牛増頭対策の実施について

協議事項

1. 平成26年度役員研修について

9月1日(月)は個人事業税・第1期の納期限です

納税通知書が届いた方は、忘れずに納期限までに納めましょう。

なお、納税には便利な口座振替がおすすめです。

詳しくは、根室振興局税務課までお問い合わせください。

お問い合わせ先

根室振興局税務課 〒087-8588 根室市常盤町3丁目28番地

課税に関すること(課税係)0153-24-5479

納税に関すること(納税係)0153-24-5466

7月号の訂正とお詫び

7月号に間違いがありましたのでお詫びして訂正いたします。

5ページ 新規就農激励
状授与者

訂正前 江口 嗣央

訂正後 江口 詞央

訂正前 竹下 由香里

訂正後 竹下 由香理

臨時休業(お盆)のお知らせ

休業

事務所名	日程	8月15日(金)	8月16日(土)
事務所(除く信用)		休業	休業
事務所信用窓口		平常業務	午前9時～正午まで営業(ATMのみ)
Aコープ中春別		午前9時～午後3時まで営業(店内販売のみ)	休業
給油所		午前8時～午後5時まで営業(店内給油のみ)	午前8時～午後5時まで営業(店内給油のみ)
倉庫		休業	休業
訪問介護事業所「あさひな」		サービス提供のみ	サービス提供のみ
人工授精		平常業務	平常業務
共和牧場		平常業務	平常業務
生乳		平常業務	平常業務
(有)中春別マシンセンター		休業	休業
(有)ジェイエー・ワン		休業	休業

◎緊急時の連絡先

①給油について

(緊急携帯) 田中係長 080-6090-2923

②飼料等について

(緊急携帯) 別海貨物(山口)

090-5072-3956

③店舗について

(緊急携帯) 郡司係長 090-2696-2702

④有中春別マシンセンター

(緊急携帯) 佐藤専務 090-9759-6449

(緊急携帯) 土屋工場長 080-6086-3273

⑤有ジェイエー・ワン

(緊急携帯) 猿谷専務 090-6877-6207

(緊急携帯) 久保山課長 090-1529-9846

青年部・女性部合同お中元ギフトお礼と結果報告

「注文総数176セット」

今年も青年部・女性部合同お中元ギフトセットの作成、取りまとめを行いました。

今年度は、皆様のご要望にお答えし、ギフトセットを作成し、べつかい乳業興社アイスのAセット、中春別産和んバーグ・乳はた餃子のBセット、チクレン牛肉のCセット、中春別産和牛オリジナルDセットの4セットの作成・推進を行いました。

各セットの結果はAセット146セット、Bセッ

ト14セット、Cセット11セット、中春別産オリジナルセット5セット。注文総数、176セットでした。数多くのご注文ありがとうございました。

来年度以降も消費拡大を目指し、青年部・女性部協力し合い、皆さんにお喜びいただけるセット内容を作れるよう考案していきますので、ご協力の程宜しくお願いいたします。

6月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

		単価	算出基礎	支払乳価	前年同期	差	
乳脂肪分		861.997		32.88	30.70	2.18	
無脂乳固形分		544.098		47.53	44.20	3.33	
補給金		4.3088		4.31	4.69	-0.38	
計画チーズ奨励金		1.8860		1.89	1.90	-0.01	
乳質単価	生菌数	ランク1	2	309,540,497.0kg	3.68	3.65	0.03
		ランク2	0	7,994,679.4kg			
		ランク3	-3	471,094.6kg			
	体細胞数	ランク1	2	265,819,464.2kg			
		ランク2	1	28,401,042.5kg			
		ランク3	-2	4,144,028.8kg			
合計				90.29	85.14	5.15	

6月分乳代支払単価

項目	単価(円)/(kg)%	
乳脂肪分①	32円88銭	
無脂乳固形分②	47円53銭	
補給金③	4円31銭	
チーズ奨励金④	1円89銭	
脂肪率	全道	3.81%
	農協	3.87%
無脂固形分率	全道	8.74%
	農協	8.70%
成分乳価①+②+③+④=⑤	全道	86円61銭
	農協	84円98銭
乳質乳価⑥	全道	3円68銭
	農協	3円80銭
乳代合計⑤+⑥	全道	90円29銭
	農協	88円78銭
	差異	-1円51銭

懐かしきあの頃… そして今。



冬は馬籠に輸送缶を積み集乳所へと運んでいました

今月は、「牛乳の集荷作業」に注目したいと思います。現在の集荷風景は、牛舎に大きなミルクローリーが集荷にきて、温度管理された牛乳をバルククーラーから集めていく風景を思い浮かべる人が多いと思います。

しかし昔は、牛乳集荷といえは馬車に輸送缶を積み各地区の中継所まで持っていく肉体労働でした。

一缶あたり20kg〜30kgちかくある輸送缶を馬車に積み、農家自ら中継所まで持っていく、帰りに空の輸送缶を持ち帰ってきたそうです。

当時の話しを聞くと、輸送缶の扱いが大変で、昔はバルククーラーの様な便利なものがなく、処



理室で輸送缶を水で冷やして腐らないように気をつけていた他に、「持って帰ってきた輸送缶の口が変形して、ふたが開かなくて大変だった」と教えてくれました。

編集後記

▼連日、夏日の暑さが続いておりますが、屋内外での作業やスポーツの際は、熱中症にならないように注意をしてください。

草刈りなどで汗をかいた後、また、家の中に居ても熱中症にかかります。こまめに水分だけではなく塩分も同時に摂取するように心がけてください。スポーツドリンクやポカリスエットなどが一番簡単に体内に摂取できません。ビールなどアルコールでは熱中症は防げません(仕事が終わった後のビールの旨さは格別ですが)。体調管理には十分に気を付けてお過ごしください。

▼さて、今月は青野牧場で行われました保育園児たちによるイチゴ狩り取材してきました。当日は、台風の影響で園児自らイチゴ狩りをする事ができませんでしたが、試食会で元氣あふれる様子を掲載しました。

▼来月号は、各地区で趣向を凝らした仮装盆踊りなど、活気溢れる雰囲気のお祭りを掲載する予定です。取材の際はご協力のほどよろしくお願いたします。